令和 6 年度 福井大学 国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）問題用紙

小　論　文

国際地域学科

注意事項

1　この問題用紙は「解答始め」の合図があるまで開かないこと。
2　「解答始め」の合図の後、解答を始める前に、解答用紙 6 枚の所定の欄すべてに受験番号を記入すること。
3　解答は解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
4　解答用紙にはマス目が入っている。句読点は 1 マス使用するなど原稿用紙の慣用的な書き方に従い、横書きで記入すること。
5　解答の下書きには別配布する白紙を使用すること。
6　試験終了後、解答用紙 6 枚を回収する。この問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってもよい。

（この頁は空白）

問１

次の文章を読んで、後の**設問１**から**設問３**に答えなさい。

言語学では、生後最初に身に付けた母語を第一言語（L1）、その後に習得して使えるようになった母語以外の言語は全て第二言語（L2）と呼んで区別している。バイリンガルなどの複数の言語を使える能力をもつ人は、第一言語だけでなく第二言語をも身に付けた人だと言えることになる。このことを踏まえながら、世界の言語とその使用状況に関するいくつかのデータや情報を見てみる。

【表１】は、世界の言語に関する調査結果を示した Ethnologue という出版資料に基づき、話者人口が上位 15 位以内に入る言語について、その言語を第一言語（母語）とする L1 話者とその言語を第二言語とする L2 話者に分けて、それぞれの話者数を示したものである。

【表２-①】は、2022 年の国の人口が上位 20 位以内に入る国々について、国内の主な言語とインターネット使用人口の割合を示したものである。**【表２-②】**は、インターネットで閲覧回数上位の Web サイトにおける使用言語の割合を上位 10 位以内に入る言語について示したものである。

【表３】は、国連の公用語と UNESCO（United Nations Educational Scientific and Cultural Organization、国連教育科学文化機関）による言語に関する調査と取組みの状況を解説したものである。

なお、諸言語に関する補足説明を最後に**【参考資料】**として示してある。

【表１】 話者人口が多い言語における L1 話者と L2 話者の内訳（2019 年）

順位	言語	L1 話者 （億人） L1	L2 話者 （億人） L2	話者人口 (話者合計) （億人） L1 + L2	話者人口に占める L1 話者の割合 （%） 100×L1÷(L1+L2)
1	英語	3.79	7.53	11.32	33.5
2	官話（北京語など北方の中国語）	9.18	1.99	11.17	82.2
3	ヒンディー語	3.41	2.74	6.15	55.4
4	スペイン語	4.60	0.74	5.34	86.1
5	フランス語	0.77	2.03	2.80	27.6
6	アラビア語	NA	NA	2.74	NA
7	ベンガル語	2.28	0.37	2.65	86.1
8	ロシア語	1.54	1.04	2.58	59.5
9	ポルトガル語	2.21	0.13	2.34	94.3
10	インドネシア語	0.43	1.55	1.99	21.8
11	ウルドゥー語	0.69	1.02	1.70	40.3
12	ドイツ語	0.76	0.56	1.32	57.6
13	日本語	1.28	0.00	1.28	99.9
14	スワヒリ語	0.16	0.82	0.98	16.3
15	マラーティー語	0.83	0.12	0.95	87.2

注）Ethnologue（2019）に基づいて作成。
Ethnologue では、L1 話者の数と L2 話者の数を足し合わせた話者合計を算出し、話者人口としている。
なお、表中に NA（not available）とあるように、本資料ではアラビア語については合計の話者数（話者合計）は示されているものの、第一言語・第二言語の話者数という内訳は示されていない。

【参考資料】 諸言語に関する補足説明

英語	英語を公用語とする国には、イギリス、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、インド、ナイジェリア、フィリピンなどがある。17 世紀頃からイギリス人がその活動地域を世界に拡大したことで、この言語の使用が広まった。
フランス語	フランスのほかでは、旧フランス領であった西アフリカや中央アフリカの国々、あるいは、スイス、ベルギー、ルクセンブルク、カナダなどで公用語となっている。
中国語	中国語には主要な方言がいくつもある。そのうち北方語が官話（かんわ）であり、漢語や中文と呼ばれる標準中国語となっている。中国語を公用語とする国や地域には中華人民共和国（中国本土／香港／マカオ）のほかに台湾やシンガポールがある。中華人民共和国では簡体字と呼ばれる字体が使われている。
スペイン語	スペイン語を公用語とする国にはスペイン、アルゼンチン、チリ、メキシコなどがある。スペイン語はラテンアメリカの国々では広く使われている。
アラビア語	エジプト、イラク、イスラエル、モロッコ、サウジアラビア、アラブ首長国連邦などの公用語となっている。アラビア文字で表記される。
ロシア語	ロシアのほか、カザフスタン、キルギスタン、タジキスタン、ベラルーシなどの公用語となっている。キリル文字が使われる。
ドイツ語	ヨーロッパでは、ドイツ、オーストリア、スイス、ベルギーなど多くの国で公用語となっている。ナミビアなど旧ドイツ領であったアフリカの国でも現在使用されている地域がある。
ポルトガル語	ポルトガルとブラジルのほか、アフリカの一部の国などで公用語となっている。ブラジルの人口は多いので、ブラジルのポルトガル語がポルトガル語圏に及ぼす影響は大きい。
ヒンディー語	インドの公用語であり、デヴァナガリ文字を使って表記される。ヒンディー語を公用語とする国には、インドのほかにフィジーがある。
ウルドゥー語	パキスタンの国語である。しかし、パキスタン国内では、パンジャーブ語など他の言語を母語とする人々が人口の大半を占めており、ウルドゥー語を母語とする人々は限定的である。ウルドゥー語はヒンディー語とほぼ同一の言語であるが、ウルドゥー語の表記にはアラビア文字が使われている。
ベンガル語	バングラデシュ、及びインドの西ベンガル州などでの公用語である。ベンガル文字で表記される。
マラーティー語	インドのマハーラーシュトラ州の公用語であり、隣接する諸州でも使われている。ヒンディー語と同じデヴァナガリ文字で表記される。
ベトナム語	ベトナムの公用語である。かつては漢字で表記されたが、20 世紀半ばにラテン文字とそれに補助記号を付けたチュ・クォック・グーと呼ばれる表記法に変更された。
インドネシア語、ジャワ語	インドネシアではジャワ語は歴史ある言語であり、母語人口も多い。しかし、20 世紀のオランダからの独立に際して国語及び公用語となったのは、マレー語をベースとしてラテン文字で表記されることになったインドネシア語である。長らくジャワ文字で表記されていたジャワ語も今はラテン文字で表記されているが、国語や公用語ではない国内の一方言とされている。
スワヒリ語	ケニア、タンザニア、ウガンダ、ルワンダの公用語であり、アフリカ東岸の国々で広く使われている。アラビア文字またはラテン文字で表記される。
トルコ語	トルコの公用語であり、ラテン文字を用いて表記される。
ペルシア語	イランの公用語であり、アラビア文字を元にしたペルシア文字で表記される。タジキスタンの公用語タジク語、アフガニスタンの公用語ダリー語は同系の言語である。

注）米国中央情報局などの資料に基づいて作成。

設問１

【表１】において、話者人口（話者合計）に対して L1 話者が占める割合が小さい言語には、その言語に関わる国際的な状況や国内的な状況においてどのような傾向があると推測できますか。300 字以内で記しなさい。なお、解答にあたっては**【表１】**以外の資料も参考にしてよい。

設問２

主に**【表２-①】**と**【表２-②】**から読み取ることができる言語の使用状況の特徴について、少なくとも英語、及び南アジア系の言語（ヒンディー語など）に言及しつつ、500 字以内で説明しなさい。なお、解答にあたっては**【表２-①】**と**【表２-②】**以外の資料も参考にしてよい。

設問３

【表３】に示された国連の公用語や少数言語の状況、さらには**【表１】**、**【表２-①】**、**【表２-②】**から読み取れる言語の特徴などを踏まえると、今後の世界における言語の使用や存続についてあなたはどのように予測しますか。あなたがそう考える理由を含めて 400 字以内で記しなさい。

問２

次の**【資料１】**、**【資料２】**を読み、後の**設問１**から**設問４**に答えなさい。

【資料１】

著作権の都合上，この部分は公開しておりません。

著作権の都合上，この部分は公開しておりません。

出典：阿部彩『子どもの貧困－日本の不公平を考える』岩波新書より、一部修正

【資料２】

著作権の都合上，この部分は公開しておりません。

出典：阿部彩『子どもの貧困Ⅱ－解決策を考える』岩波新書より、一部修正

（注１）アメリカで 1965 年より実施されている低所得の就学前児童の教育プログラムである。対象児童の年齢は、3 歳と 4 歳、親の所得が貧困線以下の子どもを中心としている。貧困の子どもの発育に就学前から介入し、その「不利」をできるだけ早く緩和しようというのがプログラムのねらいである。

設問１

下線部①に関して、筆者が「貧困の防波堤」としての保育所の機能を強化しようと考える理由を、本文の内容にそくして 200 字以内で説明しなさい。

設問２

下線部②に関して、筆者が考える子どもに関する対策と「少子化対策」の違いを、本文の内容にそくして 150 字程度で説明しなさい。

設問３

下線部③に関して、「子どもの貧困」に対応するための制度設計には、「普遍的制度」と「選別的制度」が考えられる。どちらの制度にも一長一短が存在するが、あなたが考えるそれぞれの制度の短所を合わせて 300 字程度で述べなさい。

設問４

「子どもの貧困」問題について、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」（平成 25 年法律第 64 号）では、基本理念として、「子どもの貧困対策は、子ども等に対する教育の支援、生活の安定に資するための支援、職業生活の安定と向上に資するための就労の支援、経済的支援等の施策を、子どもの現在及び将来がその生まれ育った環境によって左右されることのない社会を実現することを旨として、子ども等の生活及び取り巻く環境の状況に応じて包括的かつ早期に講ずることにより、推進されなければならない。」（第 2 条第 2 項）と規定している。

「子どもの貧困」問題に取り組むうえで、あなたが考える大学生でも可能な取組みについて 200 字程度で述べなさい。

受験番号	

見本

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問１

設問１　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字

300字

受験番号	

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問１

設問２　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字

300字

400字

500字

受験番号	

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問１

設問３　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字

300字

400字

受験番号	

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問２

設問１　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字

問２

設問２　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

受験番号	

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問２

設問３　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字

300字

受験番号	

令和６年度福井大学国際地域学部
入学者選抜学力検査（後期日程）解答用紙

小　論　文　　国際地域学科

問２

設問４　解答欄　（横書きで記入すること）

100字

200字